



青木 隆子 (あおき りゅうこ)

【出身】1962年11月8日 福岡県北九州市に生まれる

【学歴】成城大学 経営学科 卒業

【マスコミ歴】

1885年 TBS ラジオ「日本全国8時です」リポーター

1986年 KTS鹿児島テレビ入社（アナウンサー）

“KTSスーパータイム”キャスター、

1990年 “ナマ・イキ VOICE～100%女性倶楽部” 企画 初代 MC

※「女の多い鹿児島で、女性たちのための番組を女性社員の手で！」と発足、  
天文館のスタジオで生放送、大きな話題となった。現在も放送は続いている。

（1995年：男子出産 1998年：女子出産）

2003年 制作部・番組ディレクター

2006年 報道部・記者

2019年 番組推進部（デスク）

2020年2月末 退職

2020年4月 国際医療福祉大学大学院入学 医療福祉ジャーナリズム分野修士1年  
社会福祉法人 善興会 理事長補佐

2020年7月 鹿児島県知事選挙に挑戦（市民が擁立した初の女性県知事候補）

【受賞】

2000年度 放送ウーマン賞 ※「ナマ・イキ VOICE」で受賞

2010年度 「くわど島ぬ宝～南の島の産声を守れ2～」

日本民間放送連盟賞 テレビ報道番組部門 九州・沖縄地区最優秀賞

2012年度 「結・思いは海を越えて～南の島の産声を守れ3～」

日本民間放送連盟賞 テレビ報道番組部門 九州・沖縄地区審優秀賞

※離島の出産の現状を追いつけたドキュメンタリー番組3部作

女性・母親の視点で、医療や教育分野を中心に「今」を取材、

ライフワークは「周産期医療」（救急医療含む）「子育て」「福祉」。

モットーは「正直」「愛」